

平成 31 年 2 月 吉日

薬 剤 部 科 長 各 位

公 益 社 団 法 人  
神 奈 川 県 病 院 薬 剤 師 会  
会 長 佐 藤 透  
担 当 副 会 長 橋 本 真 也  
薬 学 生 病 院 実 習 検 討 委 員 会  
委 員 長 小 松 順 子

### 平成 30 年度病院実習生等受入予定調査の実施について(お願い)

厳冬の候 会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃から、薬学生の病院実習受入にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、薬学生病院実習検討委員会では、例年、次年度の会員施設における病院実習生の受入予定を把握するための調査を実施しております。調査の結果は、認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ参加者選考にも活用させていただきます。また、会員施設が病院実習のみでなく、早期体験学習など様々な卒前教育にご尽力いただいている状況についても把握するため併せて調査を行います。

また、今年度はいよいよ改訂コアカリキュラムに準拠した実務実習を実施が始まります。昨年、一昨年に続き、受け入れ施設への周知状況確認と各施設の準備状況把握に関するアンケート調査をさせていただくことといたしました。

ご多忙の折、恐縮ですが調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、今回皆様から寄せられた調査結果は神奈川県病院薬剤師会会誌、神奈川県病院薬剤師会ホームページ等を用いてフィードバックする予定です。併せてご了解いただきますようお願い申し上げます。

回答期日：**2019年3月31日(日)まで**

回答方法：県病薬ホームページ、薬学生病院実習検討委員会にアクセスいただき、回答用紙（エクセルファイル）をダウンロードしてください。ダウンロードしたエクセルファイルに回答内容を入力の上、メール送信によりご回答ください。なお、メール環境が整っていないご施設は FAX によりご回答ください。

メール送付先：[j-komatsu@kanagawa.saiseikai.or.jp](mailto:j-komatsu@kanagawa.saiseikai.or.jp)

FAX 送付先：045—432—1119 または 045—434—4080

本アンケートについて、ご意見ご質問がありましたら下記までお願いいたします。

済生会神奈川県病院薬剤科 小松 順子

代表:045-432-1111 内線:281

[j-komatsu@kanagawa.saiseikai.or.jp](mailto:j-komatsu@kanagawa.saiseikai.or.jp)

<受入状況等調査>・・・回答は別紙（県病薬ホームページよりダウンロード）

ご施設名	ご施設コード（新コード）
認定実務実習指導薬剤師（日本薬剤師研修センター）	
名	

※日本薬剤師研修センター認定実務実習指導薬剤師につきましては、  
回答用紙に取得者氏名および認定番号の記載をお願いいたします。

平成31年1月1日 現在

以下の①～④についてご回答ください

① 病院実習（薬学部5年生）

年度	枠	第Ⅰ期	第Ⅱ期	第Ⅲ期	第Ⅳ期	その他
平成30年度 実績	調整機構枠	名	名	名		名
	独自契約枠	名	名	名		名
	附属施設	名	名	名		名
平成31年度 予定	調整機構枠		名	名	名	名
	独自契約枠		名	名	名	名
	附属施設		名	名	名	名

②【平成30年度実績】早期体験学習（アーリーエクスポージャー）

大学名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大学 年	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名
大学 年	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名
大学 年	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名
大学 年	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名

③【平成30年度実績】その他（アドバンス実習、卒論研究、大学院生 等）

大学名	学年	受入れ名	人数	時期・期間
例) ●●● 大学		卒論臨床研究	1名	6カ月（10～3月）
大学				
大学				
大学				
大学				

#### ④<改訂モデル・コアカリキュラム・薬学実務実習に関するガイドラインについての調査>

改訂モデル・コアカリキュラムおよび薬学実務実習に関するガイドラインについて、どの程度知っているか、その度合いを選択肢；0～3でお答えください。

選択肢 0；全く知らない

選択肢 1；聞いたことはあるが内容までは知らない

選択肢 2；内容を知っている

選択肢 3；現行実習でも既に意識している（or 内容を十分に理解している）

施設名

#### 【設問】

1. 改訂モデル・コアカリキュラムでは、学習成果基盤型教育（OBE；Outcome-Based Education）の考えを導入し、GIO・SBOsを設定していますが、この“学習成果基盤型教育”について知っていますか？  
(回答： )
2. 改訂モデル・コアカリキュラムでは、「薬剤師として求められる基本的資質」を身につけるためのGIO・SBOsを設定していますが、その「薬剤師として求められる基本的資質」について知っていますか？  
(回答： )
3. 改訂モデル・コアカリキュラムの内容を知っていますか？  
(回答： )
4. 改訂モデル・コアカリキュラムに沿った実務実習を行うために作成された「実務実習ガイドライン」について知っていますか？  
(回答： )
5. 改訂モデル・コアカリキュラムおよび実務実習ガイドラインの提示を受け、日本病院薬剤師会では従来の「病院における長期実務実習に対する基本的な考え方」を改訂していますが、その内容を知っていますか？  
(回答： )
6. 2018年度の実務実習においてルーブリック評価（概略評価）の先行導入を行いましたか？  
(回答： )
7. 2018年度の実務実習において改訂モデル・コアカリキュラムに対応した実務実習の実施に向けて、今までの実習内容を見直した上で変更を加えましたか？  
(回答： )
8. 2018年度の実習において、病院実習前後に調剤薬局若しくは大学と実習生についての情報共有を行いましたか？  
(回答： )
9. 改訂モデル・コアカリキュラムでは、実務実習の標準化のために「代表的な疾患（8疾患）」を設定しており、継続的に広く関わることを求められています。自施設内で代表的な疾患（8疾患）全てに関わることはできますか？  
(回答： )
10. 改訂モデル・コアカリキュラムで設定されている「代表的な疾患(8疾患)」を実習させるために近隣施設（グループ病院含む）との連携など自施設以外で実習を行う予定はありますか？ (回答：はい いいえ)

ご協力ありがとうございました。

送付先 済生会神奈川県病院 小松 順子 [j-komatsu@kanagawa.saiseikai.or.jp](mailto:j-komatsu@kanagawa.saiseikai.or.jp)